

事業番号	15 07 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検
事業名	社会教育振興事業費	部局	教育委員会事務局
		課・室	文化財・生涯学習課
		実施期間	S24～
		E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)			
8つの重点目標			
総合的に展開する重点政策	1-4 生涯を通じて学べる環境の整備		




1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】
	<ul style="list-style-type: none"> ・信州型コミュニティスクール実施の公立小・中学校 54校/全544校 (R1) ・放課後等体験・学習支援事業実施状況 43市町村・学校組合 (放課後 38、土曜日 4、未来塾 19) (R1) ・PTA指導者研修事業実施状況 義務関係 8会場、高校関係 5会場 (R1) ・公民館職員等の社会教育指導者・地域づくり実践者の養成や県政課題に対応した28講座の開催(R1)
	【目指す姿】
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と地域が連携協働して取り組む持続可能な活動を促進し、子どもの豊かな学び・育ちの実現や地域の活性化を促進 ・次代を担う人材を育成するため、全ての就学児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動ができるような居場所づくりを推進 ・社会状況の変化を踏まえ、子どもの性被害、自殺、いじめ・不登校、薬物乱用などの防止やメディアリテラシーに関するPTA指導者等の研修を推進 ・多様な主体と連携し、地域課題や現代的課題と向き合う公民館職員の力量強化、事業のブラッシュアップ
	【実施内容】
	信州型コミュニティスクール促進事業、放課後等体験・学習支援事業、PTA指導者研修 など

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							事業 コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況		前年度繰越	0	0
								現計予算	29,573	27,716
								合計(A)	29,573	27,716
								うち一般財源	18,446	17,021
								決算額(B)	23,510	23,484
							職員数(人)	5.5	5.5	

成果指標 設定理由	<ol style="list-style-type: none"> 1. ボランティア参加数：学校と地域の連携協働の取組には、ボランティア参加が不可欠のため指標とし、少子化による活動の減少が見込まれるため現状を維持する人数を目標に設定 2. 3. コミュニティスクールに係る指標：学校と地域との連携協働を表す指標であり、現状を維持するための数値を目標に設定 4. 放課後等体験・学習支援事業登録児童生徒数：少子化の進行も踏まえ前年比を考慮した登録児童生徒数を目標に設定 5. PTA指導者研修参加者満足度：参加者全体の概ね8割が満足する数値を目標に設定
--------------	---

達成状況 の分析	<ol style="list-style-type: none"> 1. ボランティア参加数：新型コロナウイルスの感染対策により活動が減少したこと、ボランティア登録者数の精査を行ったことにより、目標値を下回った。 2. 3. コミュニティスクールに係る取組：全ての小・中学校において、地域と学校の協働活動が行われ目標を達成した。 4. 放課後等体験・学習支援事業：コロナ禍で実施を見送った教室があり、登録児童生徒数が減少し目標値を下回った。 5. PTA指導者研修：コロナ禍のため講演をYouTube配信したり、子育てや情報モラルに係る講演内容にしたりすることで、満足度が目標値を上回った。
-------------	--

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 信州型コミュニティスクール(CS)の充実に向けた支援 CSアドバイザー派遣、学社連携・協働意見交換会を県内3か所、コーディネーター研修会を県内7か所で開催 (CSアドバイザーの講演や情報交換等を実施) ✓ 放課後子ども合同研修会 放課後子ども合同研修会の開催(年3回 9月塩尻 10月北信、南信) ✓ PTA指導者研修会 県内で義務教育のPTA対象の研修会を年3回、高校のPTA対象の研修会を2回開催 	 コーディネーター研修会	 協働活動の様子
		 放課後合同研修会	

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・信州型CSの活動充実のため、学校運営委員会等で地域と学校が熟議により育てたい子ども像を共有するよう促しているが、学校運営委員会等が報告の場にとどまっている学校がある。 ・放課後子ども合同研修会やPTA指導者研修会は、コロナ禍における感染防止に配慮しつつ多くの人が参加できるようにするとともに、社会的な課題に対応した研修内容の工夫が必要である。 ・公民館の現代的役割の再確認や公民館職員のスキルアップにつながる取組をさらに広める必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育事務所の指導主事やCSアドバイザーと連携し、市町村教育委員会や学校に働きかけたり、学校運営委員会等の熟議の好事例をまとめ、情報発信する。 ・Zoomを使ったオンライン開催や講演等をYouTube配信する等開催形態の工夫を行っていく。また、情報モラル等社会やPTAのニーズの高い研修テーマを引き続き取り上げていく。 ・社会教育関係機関や地域振興関係者と連携して事業を推進するとともに、生涯学習推進センターなどで県内公民館の優良な取組事例を取り上げる。

事業番号	15 07 01	細事業一覧（令和2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	社会教育振興事業費		部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
1	学校と地域の連携推進事業費	17,849 千円	19,592 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	信州型コミュニティスクール促進事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイザー派遣 10回延べ17名実施 ・コーディネーター研修会（6か所）参加244名（YouTube視聴120名） ・学社連携・協働意見交換会（3か所）参加者173名（YouTube視聴275名） ・信州型CS促進委員会 10月・2月 2回 ・市町村教育委員会、学校訪問 154回
2	放課後等体験・学習支援事業（放課後子どもプラン推進委員会の開催、協働活動支援員等の研修会の開催）	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども総合プラン推進委員会開催実績：1回開催 ・合同研修会の開催実績：3回 285名
3	放課後等体験・学習支援事業（放課後子ども教室、外部人材を活用した土曜日の教育支援活動及び地域未来塾に対する補助金）	補助金	補助金交付実績 <ul style="list-style-type: none"> ・放課後子ども教室 37市町村 15,369千円 ・土曜日の教育支援活動 5市町村 512千円 ・地域未来塾 17市町村 3,477千円

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
2	生涯学習振興費	807 千円	341 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	社会教育・生涯学習振興事業（小・中・高等学校のPTA指導者等を対象とした研修会及び社会教育委員会議及び生涯学習審議会の開催経費）	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA指導者等を対象とする研修会開催実績 5回開催 409名 ・社会教育委員会議で意見交換実施 1回
2	社会教育・生涯学習振興事業（社会教育団体の活動を振興するための事業補助金）	補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県図書館大会の負担金 ・ガールスカウト長野県連盟ジュニアラリーに係る経費の一部を補助

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
3	生涯学習総務費	4,854 千円	3,837 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	公民館運営事業支援委託	委託	長野県公民館運営協議会に対する、県内公民館関係者の力量向上、公民館の活性化及び組織と活動強化のための事業の委託
2	文化財・生涯学習課事務費	直接	事務機器借上経費等の文化財・生涯学習課事務費